

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)														
ET45H004		肢体不自由教育演習(Seminar in Teaching for Children with motor -action disability)					特別支援教育														
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員															
選択	2	1	大学院教育学 研究科	後期		氏名 藤野陽生 E-mail fjinoh@oita-u.ac.jp 内線															
授業の概要	様々な肢体不自由児・者の理解に関する視点を知り、その教育に当たって必要とされるさまざまな視点や実践的指導につながる専門的知識を身に着け、実践につなげることを目的としている。支援の実践例として、動作法などの技法を取り上げる。実践研究の計画を立案するための能力を高め、重複障害における課題解決のための能力を高める。																				
具体的な到達目標	DP等の対応(別表参照)										1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
目標1	肢体不自由児者への理解を基に、指導計画を立案することができる																				
目標2	肢体不自由教育における教育実践上の課題を指摘することができる																				
目標3																					
目標4																					
目標5																					
目標6																					
目標7																					
目標8																					
目標9																					
目標10																					
授業の内容																					
1	特別支援教育における肢体不自由児																				
2	肢体不自由児の抱える困難																				
3	肢体不自由と動作の関係について																				
4	肢体不自由児の動作不自由の特徴																				
5	肢体不自由児への支援の実践例の検討：アセスメント																				
6	肢体不自由児への支援の実践例の検討：介入																				
7	肢体不自由児の抱える困難への支援																				
8	肢体不自由児教育における困難への対応																				
9	肢体不自由児への支援法について																				
10	肢体不自由児の姿勢保持困難への支援法																				
11	肢体不自由児の動作不自由への支援法																				
12	個別事例への支援の検討：アセスメント																				
13	個別事例への支援の検討：介入																				
14	肢体不自由児に関する研究の動向																				
15	事例研究における諸課題																				
ラ ア ク ニ テ ン イ グ ブ	A:知識の定着・確認	各回で、参加者の疑問を元にディスカッションの機会を設ける。				工 夫 そ の 他 の															
	B:意見の表現・交換	プレゼンテーション、レポートにより課題に関連した文献の収集、購読、発表が必要となる。																			
	C:応用志向																				
	D:知識の活用・創造																				
時間外学修 の内容と時 間の目安	準備 学修	配付資料や参考文献等の情報を必要に応じて予習する。プレゼンテーション、レポートにより課題に関連した文献の収集、購読、発表が必要となる。(30h)																			
	事後 学修	関連する資料を調べる、読む等すること(15h)																			
教科書	教科書は指定しない。																				
参考書	特別支援学校学習指導要領等 熊谷晋一郎 (2009) リハビリの夜 医学書院																				
成績 評 価 の 方 法 及 び 評 価 割 合	評価方法	割合	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4	目標 5	目標 6	目標 7	目標 8	目標 9	目標 10									
	プレゼンテーション	40%																			
	討論への貢献	30%																			
	最終レポート	30%																			
注意事項	なし。																				
備考	疑問や自分の意見について積極的に発言すること。																				
リンク																					
	URL																				